

メディアご担当者各位

人事・労務管理スタッフ、メンタルヘルス推進担当者、衛生管理者、医師、保健師・看護師等の
皆様を対象とした実践セミナー

『みんなで“頑張れる”ための「職場環境改善を通じたメンタルヘルス対策」』

平成 25 年 7 月 10 日（水） 大手町ファーストスクエアカンファレンスにて

一般財団法人東京顕微鏡院・医療法人社団こころとからだの元氣プラザ（東京都千代田区、理事長山田匡通）は、平成 25 年 7 月 10 日（水）13:30～16:30（開場 13:00）、大手町ファーストスクエアカンファレンス（千代田区大手町）において、“職場環境等の改善によるメンタル問題の予防”をテーマにメンタルヘルスセミナー『みんなで“頑張れる”ための「職場環境改善を通じたメンタルヘルス対策」』を開催します。参加費は 2,000 円、先着順で 100 名まで、事前申し込みによりご参加いただけます。

メンタルヘルス対策は、今やすべての企業の大きな課題であり、東日本大震災後、日本のメンタル問題はさらに難しい局面を迎えたといわれます。メンタルヘルス不調者に保護的な対応をすればするほど、戦力になる人材を失っているのではないかと、との問題意識を元に 3 年計画のメンタルセミナー企画を立ち上げ、3 年目を迎えています。

平成 23 年度は『働く』ことから発想した新たなパイロットセミナーを、平成 24 年度は職場復帰支援をテーマにそれぞれ開催し、今年度は「メンタル不調者だけの問題ではなく、残りの大多数の人たちにも、元気で頑張れる職場にするには」という視座から、みんなで頑張っていける職場環境改善を通じたメンタルヘルス対策とは何か、職場環境・労働条件改善の具体例やツールをご紹介します。どうすれば実現できるのかを考えます。

基調講演では、労働衛生の専門家で国際的にもご活躍の吉川徹先生が「職場環境改善とメンタルヘルス」と題し、メンタルヘルス一次予防のための科学的根拠に基づく職場環境改善についてわかりやすくお話しします。企業事例を本田技研工業株式会社 人事部安全衛生管理センターの小林 由佳先生にご紹介いただいた後、パネルディスカッションでは、総合司会を産業医科大学 産業医実務研修センター長の森 晃爾先生および慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室 講師の白波瀬丈一郎先生が担当し、活発な議論を導きます。

一昨年、創立 120 周年を迎えた東京顕微鏡院とこころとからだの元氣プラザは、長年にわたり、社会貢献事業として、食と環境、健康・医療分野のさまざまなテーマで講演会・セミナー・シンポジウムを開催しており、多くの皆さまにご好評をいただいております。

記

※ セミナーの概要は添付のご案内（チラシ）をご高覧下さい

申し込みについて : [東京顕微鏡院] (<http://www.kenko-kenbi.or.jp/>) のホームページ内の予約申込みフォームから、もしくは FAX にてお申し込み下さい。

FAX の場合 : セミナー名を明記し、住所・氏名・年齢・電話番号、ご覧になった媒体をご記入の上、03-5210-6671 までお送り下さい

※座席数が限られておりますので、事前にご予約お申し込みください。

報道機関からのお問合せ先
一般財団法人東京顕微鏡院 公益事業室 水戸、三橋（みつはし）
Tel:03-5210-6651 FAX:03-5210-6671
eメール : mito@kenko-kenbi.or.jp